

まちの話題



当選証書授与

11/16



任期満了に伴う伊佐市長選挙と市議会議員選挙（定数16）で選ばれた新しい伊佐市長と市議会議員に当選証書が授与されました。

当選した橋本欣也新市長は「責任の重さを感じています。新庁舎建設や若者の教育・人材育成など、市民のみなさんとの対話を大切にしながら、一つ一つ確実に課題を解決していきます」と決意を語りました。

お姉さんたちの演奏会

11/19



大口東小学校で大口明光学園音楽部（22人）による音楽鑑賞会が開催されました。

合唱・演奏のほか、楽器紹介や学園紹介など、児童は興味津々の様子で聴いていました。

部長の萩峯綾梨さん・大江結子さんは「演奏の機会をいただき、とてもありがたいです。小学生が楽しめるような曲選びなど部員みんなで力を合わせたので、喜んでもらえてよかったです」と話しました。

南三陸町長が伊佐市訪問

南三陸町の佐藤仁町長、高橋総務課長、佐藤主査が伊佐市を訪問し、感謝状と記念の盾を贈呈されました。

佐藤町長は「長年に渡るご支援に心から感謝申し上げます。今後も両市町のご縁を大切に、ぜひ交流を続けていきたい」と話し、隈元市長と固い握手を交わしました。



10/28・29

干し柿、ありがとう！



佐藤町長らが羽月西小学校を訪問し、2012年から続いていた「干し柿プロジェクト」に感謝状を贈呈しました。

佐藤町長は「毎年、南三陸町の高齢者が、みなさんが送ってくださる干し柿をととても楽しみにしていました。温かいご支援に心から感謝します」と話しました。

11/13



電友会ボランティア

市内9電気工事業者で構成される「伊佐電友会」のみなさんが、大口温泉高熊荘の電気点検・清掃ボランティアを行いました。

瀬戸口裕樹さんは「例年は高齢者宅を訪問して、電気設備の点検を行っていますが、今年は新型コロナの影響で公共施設の点検を行いました。タコ足配線に繋いだヒーターから出火する危険性もあるので、これからの季節気をつけてほしい」と注意を呼びかけました。

体育功労者表彰



- 鹿児島県体育協会表彰
橋ノ口 公行さん（所属：伊佐市剣道連盟）
新原 善和さん（所属：伊佐ソフトボール協会）
- 鹿児島県スポーツ少年団顕彰
若松 猛さん（所属：大口空手スポーツ少年団）
- 始良・伊佐地区体育協会表彰
山本 真一さん（所属：伊佐ソフトボール協会）

伊佐市社会福祉功労者表彰



- 安行 恵さん（社会福祉法人大一会）
- 柿木 勝之さん（社会福祉法人大一会）
- 中條 道明さん（社会福祉法人啓明福祉会）
- 江口 恵子さん（社会福祉法人啓明福祉会）
- 鶴狩 修さん（社会福祉法人啓明福祉会）
- 庄屋 秀敏さん（社会福祉法人単仁会）
- 庄屋 眞夕美さん（社会福祉法人単仁会）
- 西園 敏子さん（伊佐市身体障害者協会）
- 松木 美代子さん（伊佐市身体障害者協会）
- 妹尾 幸子さん（針持校区コミュニティ協議会）
- 栢山 節子さん（本城校区コミュニティ協議会）

祝 おめでとうございます

秋の叙勲（旭日双光章）



市来 弘行さん（徳辺上）

福祉作文コンクール入賞者



優秀賞

- 今村 樹里さん（菱刈小5年）
- 橋口 真心さん（菱刈中3年）
- 有満 万結香さん（大口高2年）

優良賞

- 池町 早耶果さん（平出水小1年）
- 築瀬 あかりさん（大口小3年）
- 福留 康生さん（大口東小5年）
- 宮脇 海羽さん（菱刈中1年）
- 萩峯 綾梨さん（大口明光高2年）

入選

- 中野 旬さん（本城小4年）
- 鹿島 凜咲さん（田中小5年）
- 愛甲 加奈さん（大口明光中2年）
- 久保田 潤葉さん（大口高1年）
- 有村 裕那さん（大口高1年）

大迫力のフルオーケストラ

10/27



曾木小学校で広島交響楽団によるフルオーケストラの演奏会が行われました。

演奏会では、楽器や曲のエピソードを紹介したり、楽団員と生徒が「おもちゃ交響曲」を一緒に演奏したり、児童は音楽の奥深さを学びました。演奏会のラストでは、曾木小学校の校歌が披露されました。

指揮者体験をした原田志聞さん（6年）は「目の前で楽器の音を聴いたら、すごい迫力でした。またやってみたいと思いました」と話しました。

一般廃棄物処理に係る相互支援協定調印式

11/16



伊佐市、伊佐北始良環境管理組合、始良市、霧島市、さつま町、湧水町は「一般廃棄物処理に係る相互支援協定」を締結しました。

この協定は、自然災害等の非常事態において5市町・1組合が協力して一般廃棄物の処理を行うことを約束するものです。

隈元市長は「近年の自然災害からも、備えの重要性が高まっている。不測の事態に近隣市町が協力することはとても意義がある」と話しました。

災害に備える協定を締結



九州レッカー事業協力会の関係者が市役所を訪問し、国土交通省九州整備局と「災害時における災害応急対策業務に関する協定」を締結したことを報告しました。

豎山貴文さん（右）は「災害時対応は、なにより初動が大切です。九州・山口の広域ネットワークをつくることで、迅速に被災車両等をレッカー移動することができ、いち早く緊急車両用の道路を確保するなどの災害復旧が期待できます」と話しました。



標語で納税意識を呼びかけ



始良伊佐地区租税教育推進協議会が主催する「税に関する作品」標語の部で大口小学校6年村岡沙奈さんが、約3,500点の応募の中から始良伊佐地区租税教育推進協議会長賞（最優秀賞）に選ばれました。

村岡さんは「社会の授業で納税の大切さを勉強しました。私が納めた税金が、誰かの役に立っているという気持ちを標語にしました」と話しました。

「私の税 だれかがきつと ありがとう」

- ・伊佐地区租税教育推進協議会長賞
村岡 沙奈さん（中央）
- ・佳作 有郷 莉麻さん（右）